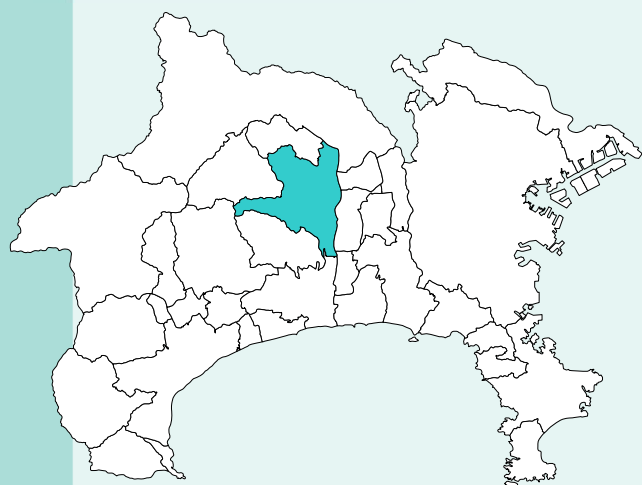


神奈川県厚木市



勤務条件(原則)

■勤務時間

8:30~17:15
(休憩12:00~13:00)

■休日

土曜日、日曜日、国民の祝日、
年末年始(12/29~1/3)

■休暇

年次有給休暇(1年につき20日)
夏季特別休暇(6月~10月中に取得)
療養休暇
慶弔休暇 など

初任給(給料+地域手当16%)

事務、土木、保健師など	266,800円	※令和7年1月1日現在 ※大学卒業者における一例です
消防	299,164円	

平均年齢

※令和6年4月1日現在

40.6歳

年次休暇の平均取得日数

※令和5年度実績

14.2日

夏季特別休暇

最大 **7**日



厚木市職員採用情報サイト

<https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/shokuinsaiyo/index.html>



厚木市職員採用公式Xアカウント

@atsugi_saiyo

https://x.com/atsugi_saiyo

問合せ先

厚木市総務部職員課

〒243-8511

神奈川県厚木市中町3丁目17番17号

TEL 046-225-2070(平日8:30~17:15)

のちに ちろ ま。プロ なる。

神奈川県

厚木市職員採用案内

ATSUGI CITY RECRUITMENT INFORMATION



CONTENTS 目次

複合施設に携わる職員のインタビュー	3
厚木市行政組織	5
職種紹介	6
新卒×採用 クロストーク	27
転職者×採用 クロストーク	29
キャリアストーリー	31
技術職員大募集	32



おもいをかたちに。



完成
イメージ図

※今後の検討状況により、変更となる場合があります。



▲複合施設「あつめき」
の計画 概要はこちら

既存の施設の老朽化や、人口減少・少子高齢社会という課題は、厚木市にとっても例外ではありません。社会が刻一刻と変化していく中、10年後、20年後も厚木市が安心・安全で暮らせるまちであるように。そんなおもいを込めて、新しい複合施設（図書館、未来館、市庁舎、消防本部、国や県の施設等で構成する施設。市民公募の結果、複合施設の愛称が「あつめき」に決定しました。）の整備事業を進めています。

厚木市では、入庁年数や職種にかかわらず、誰もがビッグプロジェクトに携わることができます

複合施設整備事業に携わる、都市みらい部市街地整備課の職員に話を聞きました。

複合施設について、どのような仕事をしていますか

複合施設「あつめき」の設計から施工に至るまでの監督員業務に携わっています。設計段階では、市民の皆さまの利便性を考慮したプランとなるよう、庁内の関係部署はもちろん、入居を予定している国や県などの様々な関係部署と意見調整などを行っています。

施工段階では、設計図に基づき監督員業務を行っていますが、施工段階での調整内容も多いため、コストや工程の管理を常に意識しながら施工事業者と協議を重ね、竣工に向けて取り組んでいます。

仕事のやりがいや魅力は？

複合施設「あつめき」は、今後長きに渡り市民の皆さまに利用される施設になるため、整備事業に携われていることにとてもやりがいを感じています。

大規模なプロジェクトであるため、これまで経験したことのない課題も多くありますが、周りの職員と助け合いながらひとつずつ達成していくことで自分の成長を感じることができる職場だと思います。

印象に残っている出来事は？

設計段階では施設の規模を実感しにくかったのですが、工事が進むにつれて、現場に行くたびに携わっているプロジェクトの大きさを実感しています。

できあがった施設で皆さんと一緒に働くことをいまから楽しみにしています。



建築職

2015年度入庁

複合施設について、どのような仕事をしていますか

複合施設「あつめき」が将来のまちづくりの礎となるよう、様々な課題に対して職種の垣根を越えて知恵を出し合いながら仕事をしています。利用者の皆さまにとって、気軽に立ち寄れ、充実した時間を過ごすことができるサードプレイスになるように、そして、これから職員として一緒に働く皆さんが「こんなオフィスで働いてみたい！」と思ってもらえる職場になるように、日々、業務に邁進しています！

仕事をしていて大変だと感じたことは

前例のない事業で誰も経験したことがないため、何をするにも手探りの状態で試行錯誤しています。また、事業規模が大きく、関係先也多岐にわたるため、考えなければいけないことがとても複雑なことで、不具合が生じたときの影響がとても大きいことも大変だと感じていますが、そのぶん、やりがいや充実感は代えがたいですね。



事務職

2018年度入庁

複合施設について、どのような仕事をしていますか

複合施設「あつめき」周辺のインフラ整備に関する監督員業務に携わっています。設計に関しては、施工後のメンテナンスを考慮して耐久性や安全性を兼ね備えた最適な構造設計であるかをチェックしています。施工に関しては、設計図に基づいた作業を現場で監督しながら進行させています。コストや工期の管理を行うとともに、災害に強いまちをつくるのが土木職の重要な役割です。

仕事のやりがいや魅力は？

道路や下水道などの公共インフラは、生活環境を支え地域社会の発展に直接貢献する重要な役割を果たしています。その生活環境を良くするため、自分の技術や知識を活かすことができるのは、大きなやりがいです。また、2次元の設計図から実際の3次元の形になっていく過程には何とも言えない達成感があります。

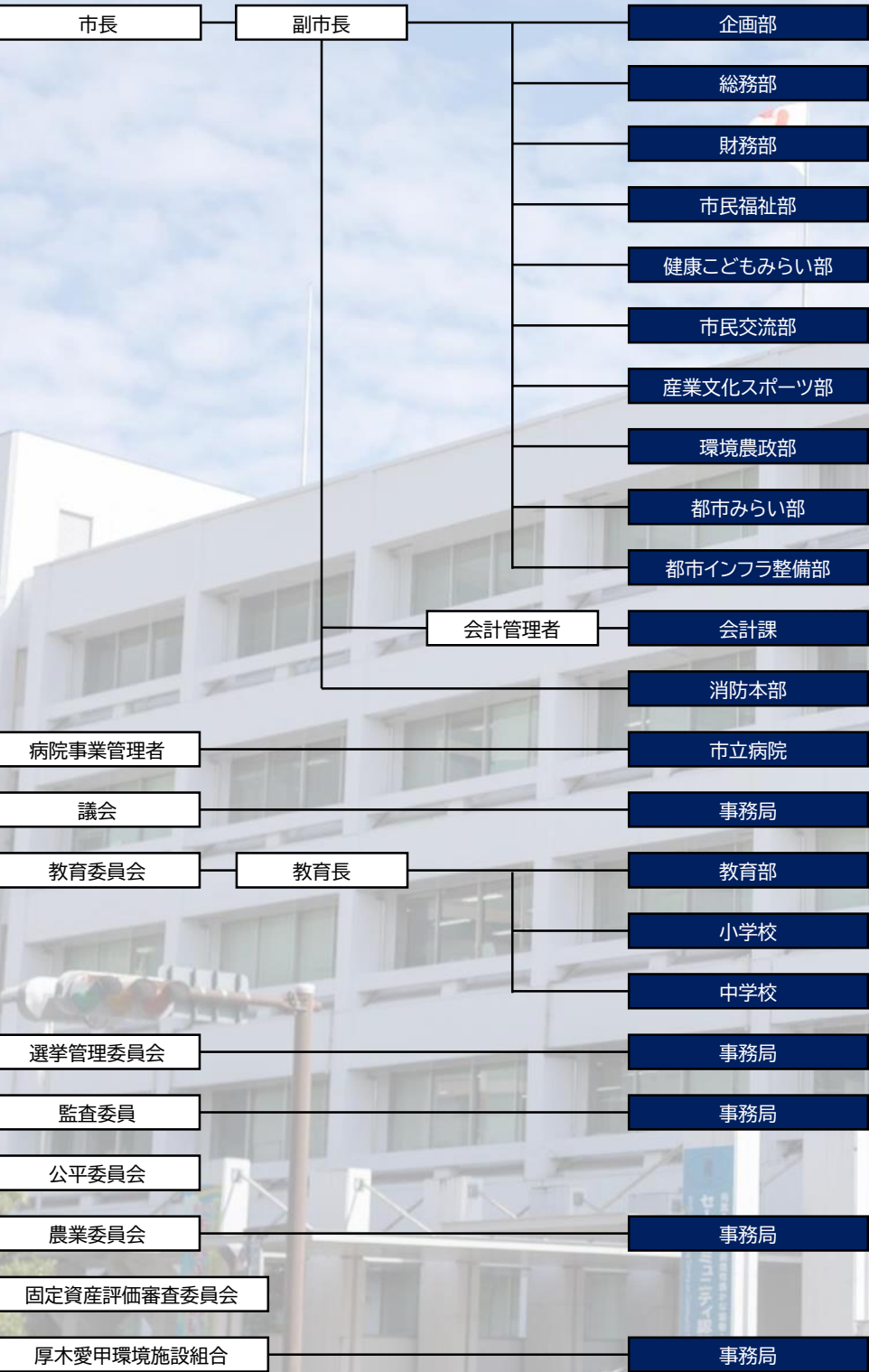
自分が関わったプロジェクトが形になり、市民の皆さまの生活を支える社会インフラとして機能することは、唯一無二のやりがいと魅力があるものだと感じています。



土木職

2016年度入庁

ORGANIZATION
厚木市行政組織



INFORMATION

より詳しい行政組織と主な仕事の詳細は、こちらからご確認ください



事務職員

技術職員

消防吏員

JOB CATEGORY
職種紹介

厚木市職員の職種の一部を紹介します。



事務7

企画、税務、福祉、戸籍、防災、子育て、健康、市民協働、文化、スポーツ、環境、産業、まちづくり及び教育等の様々な分野における一般行政事務に従事します。



保健師9

母子、成人及び高齢者等の健康増進行政に関する業務及び一般的な行政事務に従事します。



土木13

道路、公園、下水道等の建設計画、整備、維持管理及び都市整備等の土木行政に関する業務に従事します。



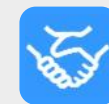
建築電気17

電気設備(照明、放送、防災、発電設備等)の設計及び工事監理のほか、施設等の維持管理等の建築行政に関する業務に従事します。



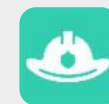
環境化学21

土壌・大気・水質・生活環境等の保全に関する業務、公共下水道の水質指導に関する業務及び一般的な行政事務に従事します。



社会福祉士23

生活保護やこども家庭福祉に関するケースワーク業務、障がい者福祉・高齢者福祉制度等に関する業務、福祉施策の企画・立案業務など、主に福祉行政に関する専門的な業務及び一般的な行政事務に従事します。



消防25

消防、救助、救急、指令及び予防等に関する消防業務に従事します。



保育士11

保育所や子育て支援施設等で保育に関する業務に従事します。



建築15

建築物の建築設計、工事監理及び維持管理のほか、都市計画、開発行為及び建築行為の許認可等の建築行政に関する業務に従事します。



建築機械19

機械設備(給排水衛生、空調換気、自動制御設備等)の設計及び工事監理のほか、施設等の維持管理等の建築行政に関する業務に従事します。



栄養士21

学校や保育所における給食栄養指導や地域住民への栄養指導等の業務に従事します。



精神保健福祉士24

様々な部署で活躍する、スーパーオールラウンダー



事務

企画、税務、福祉、戸籍、防災、子育て、健康、市民協働、文化、スポーツ、環境、産業、まちづくり及び教育等の様々な分野における一般行政事務に従事します。

現在の主な配属先

企画部、総務部、財務部、市民福祉部、健康こどもみらい部、市民交流部、産業文化スポーツ部、環境農政部、都市みらい部、都市インフラ整備部、教育部など。ほぼすべての部署に事務職は配属される可能性があります。

生まれ育った厚木で

このまちのために働きたい。

健康こどもみらい部 青少年課 2022年度入庁

こどもたちは、様々な体験や多くの仲間との交流を通じて、豊かな情緒や社会の一員としての自律心を身に付けます。そうした健全育成に資する事業を推進すること、そこに参画してくださる市民の皆さまの一助となることが私たちの業務です。

私は、地域の健全育成の推進役である青少年指導員や中高生ボランティアのジュニアリーダーの活動支援を担当しており、補助金交付や団体運営協力はもちろん、こどもたちに安心安全で楽しい体験をしてもらうための方法について、一緒に頭を捻ることもあります。熱心に活動する市民の皆さまに応えたいという思いで、支援業務に取り組んでいます。

イベントや研修事業の担当として、市内の中学校を回っての二十歳のお祝いビデオレター撮影や、北海道網走市への小学生訪問団の引率をしたり、ジュニアリーダーと一緒にキャンプファイヤーの火を囲むこともありました。事務職ではありますが、事務室の外でのエキサイティングな業務も多く、日々楽しく仕事ができています。

これからも、多くのこども・若者たちが、仲間と達成感や高揚感を分かち合い成長する機会を、届けていきたいです。

厚木市職員を目指す人へメッセージをお願いします

厚木市で働きたいという気持ちがとてもありがたいです。試験対策など、多くの事を考えなければならず大変だと思いますが、厚木市への想いを芯に持った方と一緒に働けたら幸いです。厚木市職員を目指す皆さんの健康を祈り、応援しています。

主な仕事を紹介します

健康こどもみらい部 青少年課

青少年が心身共に健やかに育つために、体験活動の実施や地域の健全育成活動の支援のほか、市内に38館ある児童館や子ども科学館など、青少年のための施設の維持・管理等を行っています。

はたちのつどいや小学生の網走訪問などのイベントを、市内の若者や地域の皆さまと一緒に企画・運営するほか、子ども会などの青少年関係団体の活動支援を担当し、こどもたちの健全育成の機会創出に取り組んでいます。

産業文化スポーツ部 商業観光課

厚木市の一大イベントである「あつぎ點まつり」のほか、「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸」や「あつぎジャズナイト」、「あつぎ飯山桜まつり」等の様々な催しを行い、市街地のにぎわいの創出や観光の振興を図っています。

イベントの仕事は、内容を決定するための会議を開くところから、関係部署・業者との調整、出店や出演者に関する事など多岐に渡ります。

ほかにも、補助金の交付や商業支援施策の実施等、通常の業務も行っています。



産業文化スポーツ部 商業観光課 2022年度入庁



職場の雰囲気は？

優しく頼もしい上司や先輩に恵まれ、気軽に相談ができ、非常に仕事がしやすい環境です。また、年齢が近い方も多く、明るく良い雰囲気だと感じています。イベント前の準備等は皆で協力して行っています。

お休みはとれますか？

「イベントばかりで準備が大変そう」というイメージがあるかもしれませんが。そのぶん繁忙期が明確なので、イベント準備がない期間は、有給休暇等を取得し、海外旅行に行くこともできています。

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけは？

私は民間企業に勤めていた際にシステム開発を行っていたことから、市役所の業務の中でも情報政策に関する業務でより力を発揮できると思いました。厚木市では事務(デジタル)という採用枠があり、この職種であれば入庁後のキャリアプランをより明確に描きやすいと感じたことに加え、厚木市に住んでいることから、地元に貢献したいという思いもあったため、厚木市役所を受験しました。

デジタルに関する専門的な知識はどの程度必要ですか？

専門的な知識はあるに越したことはありませんが、それよりも課題解決やコミュニケーションのスキルの方が重要だと感じています。SE時代のデジタルに関する知識が活躍する場面もありますが、新しく覚えることの方が多いと感じています。

一方で、問題が分かった際にどのように課題に落とし込んで対応するかや、周り調整しながら業務をする際のコミュニケーションの取り方などの経験が非常に役に立っています。

企画部 DX推進課 2024年度入庁 (事務(デジタル)枠)





保健師

母子、成人及び高齢者等の健康増進行政に関する業務及び一般的な行政事務に従事します。

現在の主な配属先

健康こどもみらい部、市民福祉部など

主な仕事を紹介します

健康こどもみらい部 子ども家庭センター

母子保健に関わる仕事をしています。妊婦さんやこどものいるご家庭への訪問、こどもの健診、育児相談などに従事しています。

困ったときに「保健師に頼ってみよう。」と思ってもらえるように、日々考えながら関わっています。一方で、既存事業の見直しや、新規事業の計画を他部署と連携しながら一から作り上げることもあり、事務的な業務も行っています。



健康こどもみらい部 健康医療課

成人保健全般、未病対策、自殺対策を主に行っています。成人保健としては、健康増進法に則り、健康相談や健康教育の企画や運営、歯科健診の運営や支払い業務を行っています。

保健師は市民の方の健康に直結する仕事をしているため、現状での厚木市民の健康課題を把握し、それに対してどういった講座を行ったらよいかを考えながら事業の運営を行っています。



印象に残っている仕事は何ですか

東日本大震災当日の対応です。私は地震発生後の夜に発生した帰宅困難者への対応を行いました。地震発生後、小田急線が不通となっていたため、徒歩で帰宅しましたが、帰宅困難者が多く発生し、避難所にいるとのことで、健康チェックの対応のために今度は自転車に乗り再び登庁しました。

いつ、再び大規模な地震が起きてもおかしくない中で、普段からの備えや、いざというときに速やかに対応できる力が必要であると日々感じています。

厚木市職員を目指す人へメッセージをお願いします

保健師の仕事は、「ゆりかごから墓場まで」と言われています。妊婦さんから赤ちゃん、こどもや大人、高齢者と全市民の健康に関わる仕事です。

市民の健康のために、こんなことがしたい！が実現できます。そして、厚木市には保健師が活躍できる場がたくさんあります。

皆さんの力を厚木市民の健康に変えていきましょう！



健康こどもみらい部 健康医療課
2008年度入庁

伝えたい。

健康の大切さ、予防の大切さ。

健康こどもみらい部 子ども家庭センター 2018年度入庁

ここでは否が応でも対人サービスのプロにならざるを得なくなるくらいの経験を重ねることが出来ます。うまく立ち回り自ら解決できる方、精神疾患既往のある方、保健師からの支援を必要としない方など、色々な方と関わり、その都度どんな支援が必要なのか、どのように関われば信頼してもらえるか考えます。

「訪問に来てくれてよかった。」「話を聴いてくれてありがとう。」など言っていただけたときには、やりがいを感じますし「もっとこの人の役に立ちたい！」と思います。

事業運営については、各種データや参考資料などを見ながら、職歴や年齢関係なくみんなで協力しながら行っています。具体的には、こどもの健診や新生児訪問の観察ポイントの見直しなど、新しい知識や情報を入れながら取り組んでいます。

大変な部分もありますが、健康増進や住民サービスの向上のため、意欲を持って業務にあたっています。

看護師経験がないまま保健師として就職して大丈夫？

大丈夫です！看護師時代のスキルを活かして働く人もいれば、新卒で保健師として働く中で知識や技術を高める人もいます。公務員として働く姿勢、主体的に事業を運営する能力、そして何より生活全体を見ながら住民と密接に関わる経験は、看護師ではなかなか得られないものだと思います。

親子の成長と、厚木の未来を育てる



保育士

保育所や子育て支援施設等で保育に関する業務に従事します。

現在の主な配属先

健康こどもみらい部（市立保育所4か所、こども家庭センター）

こどもの成長を見守ることって

まちの未来を見守ることなのかもしれない。

健康こどもみらい部 保育課 2023年度入庁

保育士としても、厚木市の職員としてもやりがいを感じています。まだまだ経験や知識不足で難しいと感じることもありますが、周りの先生方にアドバイスをもらったり、助けてもらったりしながら少しずつ仕事に慣れてきたように思います。

こどもたちと関わっている中で、ふとしたときに成長を感じたり、「一緒にご飯食べよう」「今日はこれが楽しかった、またやろうね」などと言ってくれたりする姿を見ると、嬉しく感じます。こどもや保護者にとって、安心して利用できる環境を作ることが、市民の方にとって住みやすいまちづくりに繋がっていくのではないかと考えています。

自分に合った働き方で、より良い保育ができるように今後も仕事に取り組んでいきたいと思っています。

健康こどもみらい部 こども家庭センター 2009年度入庁

仕事のやりがいや魅力は？

まめの木には、様々なお子さんが来られます。お子さんの得意なところを保護者の方と共有し、それを生かした子育ての方向性が見つかることで、保護者の表情が和らいだり、お子さんが新しいことに挑戦して「楽しい！」「できた！」という瞬間に立ち会えたときは嬉しく感じます。

厚木市職員を目指す人へメッセージをお願いします

保育士＝保育所勤務というイメージが強いと思います。私自身、保育所勤務を経て、今の職場に異動しました。現在、様々な機関や人と連携し、こどもや保護者を支える経験をしていることで、「保育士のできることは、こんなにあるんだ！」と実感しています。市の職員という立場だからこそこの保育士の魅力や可能性があります。皆さんが自分らしくやりがいを持って働ける職場が見つけれられることを、心から願っています。



主な仕事を紹介します

保育課（保育所）

保育士として、今年度は3歳児クラスを担当しています。こどもたちと一緒に楽しく過ごしながら、安全な環境で保育をするように心がけています。保護者に対しては、日ごろのこどもの姿を共有し、安心して預けようと思ってもらえるように意識しています。

製作や遊びなど活動の準備をしたり、行事の内容を考えたり、研修を受けに行ったりすることもあります。



健康こどもみらい部 こども家庭センター（療育相談センター「まめの木」）

まめの木では親子サロンなどで、発達に心配のあるお子さんの相談を受けています。また、必要に応じて経過観察を行い、次の支援先につないだり、市民や地域の支援者に対して発達障がいの理解促進を図るなど、様々な事業を行っています。

私はその中で、お子さんを支える地域の関係機関を巡回し、職員の方とお子さんに対しての支援方法を一緒に検討しています。また、研修会を開催し、知識や技術向上のお手伝いをしています。まめの木に相談することで課題の整理をし、前向きに仕事に向き合えるように、相手の話に丁寧に耳を傾けた上での確かな助言をすることを大切にしています。



まちの基盤づくりが我らの使命



土木

道路、公園、下水道等の建設計画、整備、維持管理及び都市整備等の土木行政に関する業務に従事します。

現在の主な配属先

都市インフラ整備部、都市みらい部、環境農政部など

主な仕事を紹介します

都市インフラ整備部 河川下水道施設課

近年の局地的集中豪雨や都市化に伴う雨水流出量の増加により、全国的に浸水被害が頻発する中、厚木市でも2013年度の大雨で、本厚木駅周辺を中心に、多くの浸水被害が発生しました。

それを受け、「厚木排水区下水道浸水被害軽減総合計画」を策定し、国と連携を図りながら、市街地に2つの雨水貯留施設(総貯留量19,900m³、小学校プール約54杯分)を建設し、浸水対策を実施しました。



都市インフラ整備部 交通混雑対策課

安全で快適な道路交通環境の向上には、交差点改良などの局所的な整備も必要ですが、厚木市が目指す将来の道路ネットワークの効果を検証し、交通の分散化による渋滞の緩和、郊外部でも利便性の高いまちづくり、企業の操業環境の向上に寄与することができる効果的な都市計画道路や1・2級の幹線道路などの整備を推進しています。



都市みらい部 公園緑地課

厚木中央公園は、中心市街地の緑豊かなオープンスペースとして、1997年に全面供用開始されてから、多くの皆さまの憩いの場、遊びの場として親しまれており、市のイベント等、様々な催しにも利用されている公園となっています。多くの皆さまが訪れる場所として一層の魅力向上を図るため、2023年度からリニューアル工事を実施しています。

開放的なエントランス、新たに芝生広場やミスト噴水を整備し居心地のよい空間を創出し、また、防災機能の充実と避難時のアクセス性の向上のため、災害時の活動空間の創出を図り、皆さまにとって安全安心で快適な公園利用ができるよう整備を進めています。



都市みらい部 公園緑地課 2010年度入庁

入庁して最初は、下水道施設課(現河川下水道施設課)に配属され、雨水管や汚水管の新設、老朽化した汚水管の取り替え、下水道用地や排水路などの維持管理を担当しました。

現在所属する公園緑地課では、これまでに公園緑地の測量や調査、設計、工事の監督員、公園施設の維持管理、市内の緑地の保全や緑化の推進について定める「緑の基本計画」などを経験し、現在は厚木中央公園のリニューアル工事を担当しています。

厚木で生まれ育ち、小さな頃から自宅周辺の自然に囲まれた環境が心地よく、次第に愛着を持つようになりました。そんな郊外の和やかな雰囲気とは一転して、駅前には買い物をする場所や飲食店が充実し賑わいがあるのも、厚木の魅力のひとつです。

これからも厚木市が、より暮らしやすく発展し続けて欲しいという思いと、守るべき自然と共生する都市であり続けて欲しいという思いを、土木職としてまちづくりに活かしていきたいです。

土木職は何人いますか？

男性が82人、女性が4人です。(2025年2月現在、再任用職員除く)
職種柄、女性は少ないですが、そのぶん結びつきも強いと思います。

まちの発展も、豊かな自然も、

どちらも諦めない。

都市インフラ整備部 河川下水道施設課 2024年度入庁

私は土木系の工学部出身ではなく、法学部出身という畑違いの学部を卒業して厚木市役所に入庁しました。入庁前は民間の土木建設会社や他自治体で仕事をしておりましたが、最初は土木用語や施工の流れ等も全く分からず、この業界でやっていけるのか不安しかありませんでした。

しかし、いざ携わってみて思ったことは、技術職は学校で学んだことよりも経験がものを言うのかなと感じています。今では土木用語や施工の流れ等が何となく分かり、挑戦してみて良かったなと思います。

技術職といえば理系というイメージがあるかもしれませんが、私のような畑違いの方でも挑戦できる分野だと考えています。もし「学校では工学部とかではなかったけれど、ものづくりは好き!」という方でしたら、挑戦してみるのもアリかもしれません。

休みの日は何をしていますか？

趣味の卓球や筋トレで汗を流したり、おいしいラーメン屋さん巡りをしたりしています。厚木市はおいしいラーメン屋が多いので、少しずつ開拓しています!



まちの未来のカタチを創る

用 建築

建築物の建築設計、工事監理及び維持管理のほか、都市計画、開発行為及び建築行為の許認可等の建築行政に関する業務に従事します。

現在の主な配属先

都市みらい部、教育部、厚木愛甲環境施設組合など

主な仕事を紹介します

教育部 学校施設課

市内の市立小・中学校の建て替えや、改修に関わる業務を行っています。現在、建て替えを計画している小学校は、これから仮設校舎期間を経て、約4年後に完成予定となっています。

現在は設計会社の方をはじめ、地域の方や先生方と一緒に、新しい学校の計画を進めています。



都市みらい部 建築指導課

建築物の計画が法律に適合しているかの図面審査を行い、建設後に建物が計画と一致しているかの現場検査を行うことで、その建物が安全に建てられているかを確認します。

そのほかにも省エネ法やバリアフリー法等の建築物に係る様々な法令に基づく届け出の審査業務等、多岐に渡ります。



都市みらい部 建築課

公共施設の建設や改修工事、解体工事などに伴う設計業務や工事監理業務を行います。特に改修工事では、規模や築年数によって整備すべき内容は全く異なります。改修後の施設が長く安全に使用されるよう、施設管理者と工事施工者の間に立ち、円滑で適正な施工が進むように調整します。

都市みらい部 建築指導課 2022年度入庁



厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

私は厚木市の出身ではありませんが、学生時代によく訪れていたこともあり、非常に愛着のあるまちでした。そんな厚木市のために、大学で学んだ建築の知識を活かしながら、まちづくりに貢献したいと思い受験しました。

職場の雰囲気は？

若い年代の職員も多いため、明るい雰囲気であり、非常に働きやすい職場だと感じます。また、気になったことやわからないことも気軽に相談しやすく、上司や同僚などともコミュニケーションが取りやすい雰囲気です。休暇も比較的取得しやすいと思います。

試験対策は何をしましたか？

筆記試験は、建築士試験(主に二級建築士)の問題を勉強していました。また、面接試験については、厚木市の特徴や重点的に行っている政策などを調べたり、まちの雰囲気を感じるために、実際に厚木市内を散策しました。

まちの輝きをさらに高める。

その一人になりませんか。



教育部 学校施設課 2019年度入庁

市役所における建築職のイメージというと、多くの人が公共施設の改修や建築基準法等に係る許認可業務を思い浮かべるかと思います。昨年までは私も建築確認や許認可を行う部署にあり、法律に関わる仕事をしていました。しかし、現在の部署に異動になって、仕事内容は一変、新しい小学校の計画に携わっています。

現在の部署に異動して1年目なので、まだ計画していたものが目に見えた成果となったことはないですが、新しい小学校の計画をする上で、将来使う児童や先生方を想い、より良い教育環境を整備できるよう考えながら、日々業務に取り組んでいます。

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

設計、工事監理、都市計画等多岐にわたる仕事がある建築業界で、学生時代は自分が何に向いているのかわからず、様々な業務を経験できる公務員を志望しました。

中でも、厚木市はこどもの頃から多くの時間を過ごした思い出深い場所であり、また、都会的な面と自然豊かな面があることから、幅広い業務が経験できるのではないかと考え選びました。

建物にいのちを吹き込む



建築電気

電気設備（照明、放送、防災、発電設備等）の設計及び工事監理のほか、施設等の維持管理等の建築行政に関する業務に従事します。

現在の主な配属先

都市みらい部など

主な仕事を紹介します

都市みらい部 建築課

建築電気職では、学校照明のLED更新、受変電設備の更新、公共施設の外壁改修などに伴う電気設備機器更新等の設計や積算及び工事監理を担っています。

「設計」と一口に言っても、施設管理者側などの意見聴取を行い、施工方法を考慮しながら作図をしたり、更新する機器の選定をしたり、業務は多岐に渡ります。

みなさんが安心して利用できる建物を作っていくために、欠かせない業務です。



仕事をしていて大変だなと思うことはなんですか？

改修工事の際は、施設利用との兼ね合いの調整が大変だと感じます。実際、業務では施設管理者並びに関係課との調整が多岐に渡ります。一つでも伝達を怠ると、工事の工程に影響を及ぼすのみならず、施設利用者に負担をかけてしまう恐れがあるため、関係各所との協議は欠かさず行います。

休みの日は何をしていますか？

ドライブがてらラーメンなどを食べに行き、その後銭湯や温泉でゆっくりするルートがお気に入りです。最近では、家で映画を見たり、料理したりと、家で過ごす休日が増えてきて充実していますが、運動不足気味であり、ジム通いを検討しています。

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

一番に、生まれ育った厚木市の発展に寄与したいという思いがきっかけです。厚木市は雄大な自然、充実した子育てやレベルの高い教育、多種多様なイベントなど、様々な魅力が詰まったまちです。そんな素敵なまちで、インフラ整備等の公務を通して、厚木市の発展と共に自身の成長も実感できると考え、受験しました。



照明一つで変わる街並み。

あなたの技術で厚木市を照らす。

都市みらい部 建築課 2021年度入庁

一括りに電気職と言っても様々な業種がありますが、厚木市では、建物の電気に関する業務を行います。普段はあまり意識していないかもしれませんが、建物では、照明やエアコン、パソコン、エレベーター、給水ポンプなどなど、色々な箇所で電気が使われています。電気が使われる以上、問題なく安全に使えるよう、それを管理、改修設計、工事監理する人が必要となります。そう、その職務を行うのが、何を隠そう我々、建築電気職です！

最近では、公共施設の老朽化が著しく、施設の電気の要である受変電設備も、改修の範囲に含まれています。受変電設備の改修を行うことで、電気が使えるのが当たり前という環境を陰で支えています。表立っての華やかさはありませんが、市民の皆さんだけでなく、多くの市の職員が働く環境を整えるのに必要な職務と矜持を持ち、適切に建物を管理、改修することにより、施設利用者の方たちが不便なく、快適に利用できるよう、日々努めています。



建築機械

機械設備（給排水衛生、空調換気、自動制御設備等）の設計及び工事監理のほか、施設等の維持管理等の建築行政に関する業務に従事します。

現在の主な配属先

都市みらい部など

立派な建築物も

あなたの手によって初めて生き、つながる。

都市みらい部 建築課 2023年度入庁

公務員の機械職ってどんな仕事を行うのか、ほとんどの人はご存じないんじゃないかと思います。自分自身も入庁するまでは、具体的な仕事の想像ができませんでした。

厚木市では、建物に付随する、給排水・トイレ・空調等に関する仕事を行います。たとえば設計では、公共施設の老朽化した空調設備やトイレ、給排水管を更新するために、どのような機器や配管を使用するのか、その工事を実施するにあたりどのような手順で工事を進めていくのが適切かを検討しながら、図面に内容を落としていく…なんてことをしています。

建築課の建築機械職では、設計から工事の発注、発注した工事の管理等、施設改修のプロジェクト業務のすべてに携わることができます。そのため、多種多様な経験から知識や法律等を習得することができて、非常にやりがいもあり、とても面白いです。市民の皆さまと直接関わることは少ない業務ではありますが、市の行政を裏から支える立場として、日々公務に努めています。

主な仕事を紹介します

都市みらい部 建築課

建築機械職は、空調設備、トイレ、給排水管の更新など、建物に関わる機械設備や配管の更新等の業務を担当しています。現在は、市の公共施設の老朽化に対応するため、施設の改修工事業務をメインに行っています。



職場の雰囲気は？

優しい、ユーモアあふれる先輩に恵まれた明るい職場で、分からない事を相談したり、雑談等もしやすい環境です。自分自身、まだまだ知識・経験不足ではありますが、先輩からアドバイスをもらいながら、同僚とも互いに助け合い、チーム一丸となって業務に励んでいます。

休みの日は何をしていますか？

キャンプとドライブが趣味で、よく富士山がみえるキャンプ場に愛車のスポーツカーを運転していき、キャンプをしています。有給休暇をとりやすい環境でもあり、比較的空いている休日前のキャンプ場にいけないので、のびのびキャンプをすることができ、身体も心もリフレッシュしやすいです。

試験対策は何をしましたか？

筆記試験では、数学・機械力学・材料力学・熱力学・流体力学の問題が出題されるので、書店で置いてある公務員試験の過去問集を何回も解いて試験に臨みました。面接試験対策は、厚木市の職員になりたい理由をとことん深掘りしました。面接は苦手だったため、家族や友達に理由等の説明に不明点等がないかチェックしてもらいました。

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

自身の仕事が自分の好きなまちである厚木市に形として残る仕事をしたいと思ったのがきっかけです。

前職では、民間企業で自動車関係の設計に携わり、理解の浅い地域のユーザーのためにモノづくりをしておりましたが、自分の好きなまちのまちづくりに携わり、自分の好きな地域の人々に関わる仕事をしたいと思い、受験しました。



主な仕事を紹介します

環境農政部 生活環境課

水質汚濁防止法や土壌汚染対策法などの環境関係法令に基づく許認可事務や、河川を流れる水や地下水を対象とした環境調査の企画・計画の作成、事業場の検査等の職務を担当しています。

環境調査を計画する際には、市内の全体的な環境の状況が把握できるように工夫しています。

事業場の検査等にあたっては、環境関係法令を根拠としながら、事業活動と環境負荷とのバランスに配慮した指導をするよう心掛けています。



都市インフラ整備部 河川下水道総務課

公共下水道は、生活排水などを下水処理場を経由して河川に流すことにより、公衆衛生の向上や河川の水質保全に貢献する、欠かすことのできない施設です。

この役割を維持するため、下水管や下水処理場に影響を与える排水が流れ込まないように、下水道法に基づく許認可事務、事業場を対象とした水質調査など、水質規制に関する業務を行っています。

川のきらめきも、澄んだ空気も、

誰かによって守られている。

厚木市民の安らかな環境をつくる



環境化学

土壌・大気・水質・生活環境等の保全に関する業務、公共下水道の水質指導に関する業務及び一般的な行政事務に従事します。

現在の主な配属先

環境農政部、都市インフラ整備部

おいしい給食が、こどもたちのからだをつくる。



栄養士

学校や保育所における給食栄養指導や地域住民への栄養指導等の業務に従事します。

現在の主な配属先

教育部、健康こどもみらい部など

教育部 学校給食課 2022年度入庁

私は入庁してから学校給食センター、単独調理場の小学校を経験し、学校の栄養士として働いていますが、学校給食には魅力がたくさんあります。学校の栄養士はたくさんのこどもに、そして長い期間を通して食育を行うことができます。

どうしたら苦手な食材も食べてもらえるか、残食を少なくできるか、献立について考えたり栄養価や食材費のことを考えたりと悩みはたくさんあります。ですが、小学校に来てから、給食を楽しみにしてくれている児童・先生が多いことを実感しています。「苦手なものを食べることができた」「おいしかった」など多くの感想や質問を直接聞くことができ、やりがいがあります。

給食を通して、将来こどもたちが自分で何を食べたらよいのか選択できるように、また、行事食やマナーなど日本の食文化を学んで身につけてもらえるよう頑張りたいです。こどもたちが成長しても「厚木の給食おいしかったね」と思ってもらえたら嬉しいです。

主な仕事を紹介します

教育部 学校給食課

厚木市の給食は中学校は北部学校給食センターから、小学校は南部学校給食センターと単独の調理場から提供しています。栄養士の業務は献立作成や給食用物資選定委員会の実施、発注業務や衛生管理、食材費の管理、食物アレルギー対応、食育、そのほかにも配布物や掲示物の作成など多岐にわたります。

また、学校もしくは担任の先生とも連絡を取り、連携して給食を提供しています。



「おいしい」の一言が

私にちからをくれる。



支援の手を、あなたに



社会福祉士

現在の主な配属先

市民福祉部

生活保護やこども家庭福祉に関するケースワーク業務、障がい者福祉・高齢者福祉制度等に関する業務、福祉施策の企画・立案業務など、主に福祉行政に関する専門的な業務及び一般的な行政事務に従事します。

主な仕事を紹介します

障がい福祉課では各種制度の申請や相談に乗り、生活をサポートしています。私は身体障がい者、知的障がい者に対する支援を行っています。窓口や電話対応など市民の方と関わる機会が多いです。相談内容は多岐にわたり、求められる知識が多く、日々勉強の毎日です。様々な機関と連携しながら本人に合う支援を考えています。

社会福祉士の資格は仕事で活かせますか？

社会福祉士の勉強をしたことで、専門用語などなんとなくでも意味を知っていることや、聞いたことがある言葉があることは仕事上でも役に立ちました。さらに、勉強したことが働いていく中でどのように行われているのか具体的に分かるようにもなりました。資格を取ってからが本当のスタートだと思います！

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

社会福祉士の資格を取り、相談業務をしたいと思っていました。その中でも行政でケースワーカーとして働くことに興味を持ち、魅力あふれる厚木市でワーカーとして働きたいと思い、受験しました。

支援に正解はない。

それでも自分と仲間と、支援の力を信じて。

市民福祉部 障がい福祉課

自分の仕事内容が市民の方の生活に直接関わるため、とても責任を感じながら仕事を行っています。それゆえ、どうしても良いかわからないことや、自分の判断に自信が持てないことが多くあります。そのようなときには先輩方にアドバイスしていただいたり、支えていただき、自分のできるところから業務を行っています。様々な方と関わって勉強させていただいたり、自分でできることが増えてきていることから、少しずつ成長しているのかなと思っています。

仕事のやりがいは、市民の方に直接感謝を伝えていただいたり、困難を乗り越えたときです。支援に正解はないため、どのようにしていくのか様々な機関と連携して自分のやるべきことを考えています。支援の力を感じながら、自分に求められていることを考え、これからも生活を支えていきたいです！

「ひと」と「ひと」の仕事。

予想外だからこそやりがいがある。

市民福祉部 障がい福祉課 2015年度入庁

困ったとき、誰かに助けてほしいとき、多くの方が最終的に市役所への相談を選択すると思います。私たちはそんな市民の方の悩みや相談を聞き、ひとりひとりに寄り添い、柔軟に対応していくことが求められます。

相手は「ひと」になりますので、想定していない出来事も多々起こりますが、だからこそ、学ぶことがたくさんあり、日々面白さや大変さを感じています。そういった「ひと」の生活に触れられることが、この仕事のやりがいでもあります。

一人ひとりに寄り添うハート



精神保健福祉士

現在の主な配属先

市民福祉部

主な仕事を紹介します

主に、精神障がい者の方に対しての相談支援業務や、障害者手帳、自立支援医療(精神通院)障害福祉サービスに関する申請業務をおこなっています。

必要に応じて自宅に訪問したり、病院等での会議にも参加しています。

厚木市職員を目指す人へメッセージをお願いします

市役所の業務は多岐にわたり、当たり前ですが楽な仕事ではありません。しかし、市民の方々には必要不可欠なものであり、多くの方の生活に直結する場所でもあります。だからこそやりがいも多くあると思います。ぜひ、一緒に「厚木市」で働き、「厚木」のこれからを支えていきましょう。



消防

消防、救助、救急、指令及び予防等に関する消防業務に従事します。

現在の主な配属先

消防本部

主な仕事を紹介します

消防士の業務は火災、救助、救急等の災害対応、立入検査などの予防業務、事務処理などを行います。私の所属している部隊は高度救助隊です。そのため、救助活動がメインとなっています。私の5年間の経験だけでも様々な災害があり、火災で煙を吸い込み倒れている人、室内で何とか救急車を要請したもののその場から動けず玄関の鍵を開けられない人、誤って井戸に落ち出られなくなってしまった人を救出するなど、ここでは書ききれないほど様々な事案に接してきました。



職場の雰囲気は？

人の生死に直結する職業のため、メリハリのある職場です。訓練はもとより、災害現場では隊長の命令に従い、規律のある行動で迅速に要救助者を助けるため、緊張感が漂っています。

反対に災害現場や訓練中以外は、和気あいあいとした雰囲気の中でチームワークを高めるなど、とても働きやすい雰囲気の職場です。

仕事のやりがいや魅力は？

火を消すことができたとき、苦しんでいる人を助けることができたとき、感謝の言葉を言われたとき、こどもに手を振られたときなど、やりがいや魅力を感じる場面は数多くあります。特に私がやりがいや魅力を感じるのは、日々の訓練やトレーニングが現場活動で発揮できた時です。



消防本部 警備第二課 2024年度入庁

厚木市役所を受験しようと思ったきっかけ・動機は？

厚木市消防本部のホームページで目にした女性消防職員の活躍している動画がきっかけで厚木市を受験しようと思いました。その動画では、男性職員からのメッセージなどが記載されており、「必要不可欠な存在・雰囲気を明るくしてくれる」と、女性でも働きやすい環境であると感じ、厚木市で働きたいと思いました。

仕事をしていて大変だなと思うことはなんですか？

やはり男性が多い職場なので、体力的に劣っている部分があるのが大変だと感じました。休日にサウナへ行ったり、体力を落とさないためにランニングをして鍛えるようにしています！

厚木のまちを守るため、

何度だって立ち上がる。

消防本部 警備第一課 2019年度入庁

私が消防士になってもう6年目になります。この仕事は本当に大変なことも多いです。毎日の訓練は厳しく、火災現場では常に危険と隣り合わせです。しかしその一方で、自分の仕事の人々を直接助けるものだという実感があります。人々が困っているときに、そこに駆けつけてすぐに手を差し伸べられることが、この仕事の魅力なんです。それに、仕事はいつも真剣なものだけではなく、こどもたちに防火の大切さを教えるときや、地域のイベントで皆さまの笑顔を見るときも、私にとって大切な時間です。

消防士という仕事は、物理的だけでなく、精神的にも厳しいという側面があります。しかし、それを乗り越えて人を救ったり、地域の安全を守ることができるなら、私は何度でも立ち上がります。これからも、この仕事を全力で続けていきます。

厚木市職員を目指す人へメッセージをお願いします

私は消防士になって6年が経った今でも、消防士になれて本当に良かったと思っています。それは、仕事内容や待遇だけでなく、苦楽を共にできるたくさんの同期・先輩・後輩ができたからだと思います。このカッコいい職業に挑戦する心のある人は、一緒にこの道を歩み共に成長していきましょう。



採用×新卒者

■厚木市を選んだ決め手は？

Hさん 私は地元が厚木市で、ずっと市内に住んでいたから、どこの市町村よりも一番よく知っているし、**実際に住んでいることがすごく強み**になるかな、と思って厚木市を選んだよ。

Iさん それは大きいよね。

Kさん みんな厚木出身？

Uさん 自分は違う。小さい頃、ぼうさいの丘公園へ遠足に行ったり、温泉に行ったりして、都会な面がありつつ、自然がちゃんと残っていて、**厚木市っていいところだな～**という印象があったから、厚木市で働きたいなって思った。

Kさん 私は地元でよく知ってるまちだからこそ、もっとより良いまちにしようっていう意識とか、問題点が見えてきやすいから、実際に**自分が働くイメージが持てた**のが大きいかも。

■いつから就活の準備をしましたか？

Kさん 最初から公務員志望？

Iさん・Hさん・Mさん 違う。

Uさん 自分は公務員一本だったかな。

Hさん えっ、すごい。

Kさん 厚木市は事務の試験はウェブテストだから、**民間企業を志望している人も受けやすい**のがいいよね。公務員試験は教養と専門が筆記試験形式である自治体も多いから、私は大学3年生の夏ぐらいから対策を始めたかな。民間企業を受けた人はどう？

Iさん 就活は大学3年生くらいからはじめたけれど、公務員も受けようって決めた後でも、特別に公務員のための勉強をしたわけではないかな。厚木市しか受けていないから、**公務員の勉強らしい勉強はしていない**かも。

Hさん 私も同じ。

Kさん 専門職はどう？

Mさん ある程度、就活の方針自体は大学3年生の夏頃に固まっていて、本格的に専門試験の勉強を始めたのは、春休みくらい。ほかの自治体は4月に試験があるところもあったから、**春休みに市販の参考書を買って勉強した**よ。

■試験対策は何をしましたか？

Iさん 厚木出身だからこそ、厚木との繋がりの部分はめちゃくちゃ探したかな。

Mさん やっぱ自己分析。**自分は何が得意で、それがどう厚木市に貢献できるのか**考えた。

Uさん 自分は厚木市出身ではないから、厚木市の有名な観光スポットとか食べ物とか、いろいろ調べたりしたよ。

Kさん 情報収集は大事だね。私は**実際に足を運ばないとわからない**こともあるから、地元だけれど、一回厚木市内をパーッと見てまわったよ。

Iさん へえ～それすごく良いね。

Hさん 事務の試験はウェブテストだから、受けやすくて対策もしやすいよね。

Mさん 専門試験の過去問も、公務員試験の講座とかで受けられる環境があるなら、一度受けておいたほうがいいのかも。



■今まで一番印象に残った仕事、やりがいを感じた瞬間はありますか？

Mさん 工事系の部署だから、担当の工事が完成したら、頑張ってた良かったなって思う。

Hさん どういう工事をするの？

Mさん 自分は下水道の課だから、主に地面に下水管を入れる工事をしている。規模にもよるけれど、結構大きい施設を作ったりもするから、**完成したときはもちろんやりがいがあるし、後から見学するの**もすごく面白いよ。

Kさん 一回、完成というゴールがあるのがいいよね。

Iさん 自分はイベントが多い部署だから、イベント後はすごくやりがいを感じる。最近あった市制70周年イベントは、**10年に1度のイベント**っていうのもあって、今しかできない経験だし、入庁1年目で貴重な経験ができて、いろいろなことを学べた。

Hさん 私の部署は介護系だから、高齢者の方からお問い合わせが来ることが多いんだけど、最後に「助かったよ」や「ありがとう」と言っていただけで、**困っている人の力になれたんだ**って感じると、やりがいを感じるね。

Iさん 直接市民の方と接することができるのは良いね。

Kさん 私は、中学校に訪問して、講師の先生をお呼びして、カーボンニュートラルについてカードゲームをしながら学ぶイベントがあったんだけど、自分が想像していたより、中学生がカーボンニュートラルについて積極的に学んでくれていて、自分が今やっている仕事が次世代に繋がっていると感じて、やりがいを感じたな。



■職場の雰囲気や先輩など、入庁して感じたことは何ですか？

Hさん 思っていたよりもフレンドリーで、**チーム感が強く、いい意味で想像と違った**。

Iさん 自分も、チーム感が強い部署だから、イベント中とかめっちゃ連携とるよ。職員的には一番下の立場だけれど、上司に指示をしなきゃいけないっていう場も多少出てくるし、いち職員として扱ってもらえてるなって感じる。

一同 すごいね～！

Kさん 現場仕事だと、人と話す機会も多いんじゃない？

Mさん 現場もそうだけれど、事務室でも職員間の会話は多いよ。担当の工事はそれぞれあるけれど、みんな同じような悩みを持っているから、相談しやすい。教育系の先輩だけではなくて、**周りの先輩全員が教育係みたい**になってくれていて、誰にでも聞けるのが良いところだと思う。

Hさん 最初は何も分からないから、聞ける雰囲気があると嬉しいよね。

Uさん 自分は思っていたより外に出ることが多かった。入庁前は事務室でパソコン作業がメインかなと思ってたんだけど、実際は外に出て現場監督をしたりもする。外へ出ると気分のリフレッシュになって、新鮮な気持ちになれるから結構好き。

Kさん あとは厚生会のイベントが充実しているから、他部署の職員と関われる機会も多いよね。

Iさん イベントの従事も多くて大変な面もあるけれど、横のつながりが増えるよね。あと入庁したとき、**同期が多い(約60人)から安心感があった！**

■ワークライフバランスはどうですか？

Hさん 私は残業はほぼ無くて、定時で帰ってる。

Mさん 残業があったとしても、メリハリはつけているよ。家ではのんびりしてる。**趣味の時間とのバランスは取りやすい**。

Iさん イベント直前はやっぱり忙しい。でも、どれだけ準備をしたかがイベントの成功に繋がるから、必要な残業だと思う。逆にイベントが無いときは、残業も無いよ。

Kさん 休暇も取りやすい？

Iさん そうだね。土日のイベントが多くて、みんな代休はしっかり取るから、休めているよ。

Hさん 私は最近、同期と仕事終わりにジムに行っているよ。

Mさん 自分は時々テニスコートを借りて、同期とテニスしている。

一同 ええ～！元気だね！(笑)



■学生に向けてメッセージをお願いします

Uさん 自分は公務員一本で、周りの友だちと比べてギリギリまで内定がない状況で焦ったけれど、**追い込みすぎないことが大事**と思った。

Kさん そうだね。息抜きも必要だし、ちゃんと対策していれば困ることはない。厚木市で働きたいって思いが伝えられれば大丈夫！

Iさん 個人的には、個々の能力っていうより、**厚木にどれだけ関心があるか**が重要だと思う。市内のイベントもたくさんあるし、魅力いっぱいなのだから、インターネットで調べるだけではなく、1回遊びに来たり、厚木を自分の目で見てみると、より言葉に深みが出るんじゃないかな。

Hさん 社会人になると仲良い同期もたくさんできるけれど、大学の友だちは仕事の悩みを相談できたり息抜きできる貴重な存在なので大切にしてください！

Mさん 厚木市はラーメン激戦区だから、仕事終わりにラーメン沢山食べられます(笑)

Iさん ご飯には本当に困らないよね。食べるところがいっぱい。

Kさん 大学時代にどんなことを勉強していても、民間企業と併願して受けられるような時代になっています！厚木に貢献したいなって気持ちがあれば受けやすいと思うし、ぜひ挑戦してほしいです。



財務部
資産税課
Nさん(事務)都市みらい部
建築課
Aさん(建築機械)総務部
行政総務課
Tさん(事務)市民福祉部
国保年金課
Iさん(事務)

採用×転職者

■転職のきっかけや、転職先に厚木市を選んだ理由はありますか？

Tさん 元々、地域密着の仕事がしたいという思いがあり、前職では、地域金融機関に勤めていました。その後、**多方面から地域貢献を行える仕事を求めて**、学生時代の思い出がたくさんある厚木市への転職を決意しました。

Nさん いつかは転職して環境を変えたいと思っていて、前職のマーケティング職を活かせる転職先を探していました。転職活動中に、厚木市が広報活動で賞を獲得していることを知って、マーケティングや広告関係業務の経験を活かし、民間企業ではできないような、**中立的立場から情報発信を行える業務**をやりたいと思って、厚木市を選びました。

Iさん 私は前職が観光業だったのですが、新型コロナウイルスの流行をきっかけに、自身のキャリアを見直して転職を決めました。またそれをきっかけに、地元の厚木市に戻ってきたため、転職先に厚木市を選びました。

Aさん 私は前職も同じ業務をしていましたが、**自身の生活環境が変わった**ことで、職場環境も変えたいと思い転職を選びました。その際、ホームページ等で厚木市の採用情報が目に入り応募しました。

■前職の経験を生かせる場面はありますか？

Aさん 前職でも図面を書いていたため、業務内容が変わり複雑化しても、作図していた経験は活かすことはできました。

Iさん 前職の観光業でも現在も窓口業務があるため、相手の理解力に合わせた伝え方や、相手の反応を見ながら対応する点では前職の経験を活かしていると思います。

■前職との違いや、実際入庁して感じたことはありますか？

Iさん 前職とは日常業務も異なりましたが、特に**選挙事務仕事や災害時の避難所運営**があるところは公務員ならではの感じました。また、実際入庁して感じたことは、業務内容の違いよりも、周りの人に恵まれているかどうかが重要で、私は本当に人に恵まれているなと感じました。

Tさん 前職は営業を通してやりがいを感じていましたが、それと同時に様々なプレッシャーを抱えながら仕事をしていました。帰宅後も仕事の悩みが頭から離れないこともありましたが、転職後は、休みも取りやすく、**良いワークライフバランスを保ちながら仕事ができている**と感じています。

■同期となると新卒が多いと思いますが、関係性はどうですか？

Tさん はじめは新卒の同期とは歳が離れているぶん、馴染めるかすごい不安がありましたが、年齢関係なく、みんなが気さくに話しかけてくれるのでとても有難いですし、嬉しいです。

Nさん 年齢関係なく、優しくしてくれてありがたいと思っています(笑) **既卒だから、新卒だからと気負わずにいられる雰囲気**だと思います。



■転職活動や仕事の両立、試験対策等でアドバイスがあれば教えてください。

Tさん 前職の仕事と並行に転職活動をするには、仕事が忙しく、勉強時間はあまり確保できなかったのですが、大学時代に公務員試験の勉強はしていたので、当時のことを思い出しながら少しずつ能力検査の対策はしました。

能力検査がよい結果であれば、自信がある面接も頑張ろうと思っていたので、厚木市についてたくさん調べて、面接で答えられるように対策しました。

また面接では、現在の職場でどのような業務をしているか、何を心がけて何に力を入れているのか、そういった仕事についてもできるようにしておいた方がいいです。実際に働いているぶん、「厚木市で働いているビジョン」を見せやすいので、学生よりも有利だと思います！

Aさん 私も勉強に割く時間はなかったので、隙間時間をみつけて厚木市のホームページを見たりして、市について調べました。あとは当日まで気合と根性を保ちながら乗り切りました。技術職の専門試験については、前職の経験があるので、そこまで勉強はしていませんが、数学・物理・力学などは他市の過去問や**市販の参考書を解くなどの勉強がおすすめ**です。

Nさん 仕事と並行した転職活動は、**隙間時間を活用**するのが大事だったと思います。民間企業への転職活動と比べ、試験期間が長いため、長丁場になることを考えつつ隙間時間を効率よく活用していくのが大事だと思います。また面接対策では、エントリーシートに自問自答することで、自分の思いを深層化し、面接時に深掘りされても対応できるようにしました。

Iさん 面接対策は、とにかく**厚木市への自分の思いを、どううまく伝えるか**の準備をした方がよいと思います。あとはスケジュール管理と隙間時間の確保、モチベーション維持や情報収集への行動力も大事です。学力試験に関しては、スピード勝負なので悩まずに回答すること、面接試験に関しては元気と笑顔を大切にしていって乗り切ることを心掛けました。



■転職を迷っている方へメッセージを下さい！

Nさん **思ったらすぐ動き出す**。ほんの少しの決心が大事です。やると決めたら最後まで諦めず頑張ってください。

Aさん 現在、技術職は建築、設備系ともに人手不足かつ高齢化が著しい状況です。**市の技術職は自身の経験を活かせる職種**でもあるので、少しでも興味ある方にはやってみる価値があると思います。

Tさん 公務員として働くことは、普通の一般企業で働くよりかはるかに高い倫理観を求められるため、大変な仕事であると思います。ですが、**まちのために働きたいという方にとっては、とてもやりがいがある仕事**だと思います。

また、何を重視するかにもよりますが、休みがとりやすいため、仕事とプライベートのバランスを大事にしたい、**ワークライフバランスを充実させたい方**にとっては、魅力的な仕事だと思いますので、そういう方の視野にも入ってもらえればと思います。

Iさん まずは**転職活動の軸**を決めることかなと思います。転職先に求める条件について優先順位をつけ、最優先の条件を決して妥協しないことが大切かなと思います。

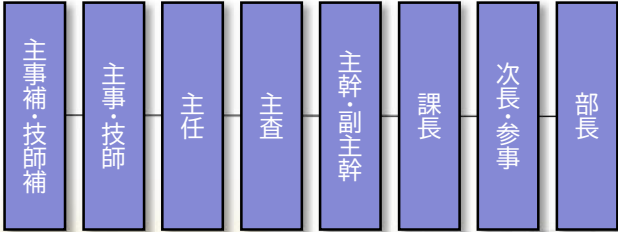
その中で**厚木市を選んでいただけるのであれば、すごく嬉しいです**。まずは行動してみてください！



CAREER STORY キャリアストーリー

管理職への登用については、性別を問わず、能力・実績など、管理職としての資質を総合的に判断して行っています。
また、女性職員の職域の拡大を進めるとともに、管理職として能力を発揮し、活躍できるような環境の整備に取り組めます。

昇任・昇格の例



企画部長 大野 徳一

1年目	(22歳)	主事補	市民税課
2年目	(23歳)	主事	
4年目	(25歳)	主事	行政課
9年目	(30歳)	主事	情報システム課
10年目	(31歳)	主事	契約課
11年目	(32歳)	主任	
15年目	(36歳)	主任	教育総務課
16年目	(37歳)	主査	
20年目	(41歳)	主査	職員課
21年目	(42歳)	副主幹	
22年目	(43歳)	副主幹兼係長	
26年目	(47歳)	主幹兼係長	福祉総務課
29年目	(50歳)	担当課長	地域包括ケア推進課
33年目	(54歳)	部長	福祉部
36年目	(56歳)	部長	企画部



採用から現在を振り返って、今思うこと。

私は、公務員生活37年間、多くの先輩・同僚に支えられて仕事をしてきました。
係長時代に、新採用職員に「優秀な職員になってほしい」との思いから、訓示として伝えていたことがあります。それは、コミュニケーションは積極的に行うこと、メモ取りと報連相は欠かさないこと、市民や職場の期待以上に応える努力をすること、同じミスは繰り返さないこと、相手の立場を考慮すること、です。その職員も、今では市役所の中心的な人材になっていることを嬉しく思います。
それにしても、近頃の新採用職員は、担当職務を任されて一人前に仕事をしている人が多く、「しっかりしているなあ」と素直に感心してしまいます。また、厚木市政を担う人材として活躍されることを、大いに期待しています。
これまでの経験から、公務員の仕事は多岐にわたり、時として全く違う分野の仕事をすることで、多くの職員や関係者と関わることができ、自身がスキルアップできるやりがいのある仕事だと思っています。

まちづくりのインベスター 技術職員大募集



副市長 上前 行男

技術職の副市長としてコメントさせていただきます。
2027年、いよいよ新東名高速道路が厚木まで全線つながります。新東名・東名は、圏央道と厚木で交差するので、ここ厚木は全国から「人」のものが集う要衝の地であり、さらなる発展が期待されています。

厚木市では、6箇所170ヘクタール近くの産業用地を新たに生み出す準備を進めています。建設中の厚木秦野道路へのアクセス道路の事業も2025年度から着手します。超高齢社会のなか、市内に12ある公共交通不便地域での移動をサポートするため、地元の方々や交通事業者と検討も進めていきます。下水道施設を始め、老朽化する都市インフラ施設の維持管理・更新は、市民の安心・安全を確保する最重要テーマとして取り組んでいます。これらの仕事は全て、これからも厚木市の技術屋が取り組んでいく仕事です。

覗いてみませんか？厚木の仕事を。
あなたの手で造ってみませんか？厚木の新たな歴史を。

厚木は技術屋にとって「仕事の箱庭」、やりたいと思う仕事は厚木にあるのではないのでしょうか。

あなたの仕事場は、2027年度には本厚木駅前に建設中の複合施設になります。私は技術屋として働き、40年の月日が過ぎました。迷いながら公務員の扉を開き、期待と不安のなか歩み出しましたが、目指す目標が定まったのは随分経ってからでした。地球沸騰化の到来、地震・風水害が激甚化・頻発化、目の前には異常事態が次々と現れます。災害で傷ついた社会を甦らせるには、一人の力では到底為し得ません。

厚木の都市基盤を強靱化するため、ひとりでも多くの技術屋を必要としています。あなたの人生の1ページを厚木で開いてみてください。

つぎの、あつぎへ。

これから先の10年、20年、そして100年先も、あつぎがみんなに愛されるまちであるために。
時代や環境が急速に変わる今、求められるのはあつぎをもっと魅力的なまちにしたいという
あなたのそのあつい想いと、ほんの少しの勇気なのかもしれません。
想いを、創造をかたちにしてみませんか。

厚木市の職員採用試験に興味・関心を持っていただき、ありがとうございます。

本市は2025年2月1日に、市制施行70周年を迎えました。人口3万1千人だったまちは、今や22万人を超え、世界に名高い企業をはじめ、約9千4百の企業の立地や、約15万人の方が働く、優れた交通の利便性、そして、子育て・教育環境の充実など、全国トップクラスの財政力をいかしまちづくりを進める県央の近代都市として発展しました。これもひとえに、今まで厚木市に関わった先人の皆さまの努力の賜物であり、これからは私たちが厚木への情熱と志を受け継ぎ、あつぎ愛が染み込んだ襷(たすき)を未来につなげていく番です。

私たちには、市民の皆さまの暮らしを支え幸せを生み出し、住みたい、住み続けたい、住んでよかったと思っていただけるよう、魅力あふれるまちにするという重要な役割があります。
その役割を果たすために、私たちは、市民の皆さまと共に考え、自ら行動し、新しい未来をつくる職員を求めています。

2027年度には、本厚木駅周辺で工事を進めている市庁舎を含む複合施設が完成し、供用を開始する予定です。
さらに働きやすくなる職場環境の中で、厚木への誇り、あつぎプライドを持った私たち職員と一緒に、あつぎ愛に満ち溢れた未来に向けたまちづくりを進めていく熱意のある方の申込みを、都会と自然がちょうどいい厚木市がお待ちしております。
ぜひとも、よろしくお願いいたします。



厚木市長 山口 貴裕